



富川高バより

<http://www.tomikawa.hokkaido-c.ed.jp>

通巻第 55 号



北海道富川高等学校
日高町富川西12丁目69-109
電話：01456-2-0411

7月7日(土)～8日(日)の2日間、本校最大の行事である富高祭が行われました。今年は準備作業中から、例年になく悪天候が続き、行灯行列も実施できるか当日まで決定しかねるような雨に見舞われましたが、出発が近づくにつれ、天候の見通しが立てられる程度になり、生徒は小雨の中、レインコートを着用し、足下が悪いなりにもみんなで協力し合って行灯を引きながら出発しました。

初日は、生徒会執行部の創意工夫を凝らしたオープニングセレモニーに続いて、生徒会企画の「お茶効きの達人」、「ロシアンルーレット」、「3分ライティング」、「富高障害物競走」に続き、各学年のアトラクション発表や有志ステージ発表がありました。どの取り組みも盛り上がっていました。後日行ったアンケートでは、特に「生徒会企画では在校生みんなが楽しめたと思う。」という感想が多数見られ、今年度の生徒会役員の企画力の高さを評価した結果になりました。また、夕方の行灯行列では、悪天候にもかかわらず、傘をさしながら沿道で多くの町民の皆さまに見守っていただいただけでなく、A-COOP ルシナ店には想像をはるかに超えた多くの町民の方々が待っていてくださり、盛大な拍手の中でパフォーマンスを行うことができました。生徒は「寒いけど楽しかった」と、練習の成果を存分に発揮し、満足して戻ることができました。

2日目の一般公開では、奇跡的に天候に恵まれ、前日に天候不良のために室内に展示していた垂れ幕をもう一度セットし、駐車場や玄関ホール等で各学年の模擬店や展示発表とPTAの「おふくろバザー」を予定通り出店することができました。その後、体育館において学年対抗の合唱コンクール、文化活動発表として吹奏楽部の演奏、書道部と書道選択者によるパフォーマンスがあり、今年で学校祭が最後となる3年生が吹奏楽部の曲と会場の手拍子にあわせてステージの前で「YMCA」を踊る場面も見られ、会場が一つになりました。総合優勝は3年生で最上級の賞禄をみせました。



『おふくろバザー』の収益金 7,231 円は生徒会会計に還元していただきました。お忙しい中、ご協力していただいた保護者の皆さま、誠にありがとうございました。

部活動風景

吹奏楽部編

～夏休みには4回目になる合宿も!!～

8月5日(日)、苫小牧市民会館にて日胆地区吹奏楽コンクールがあります。

普段、吹奏楽部は慰問演奏やイベントでの演奏にと大忙しですが、今回は自分たちのために結果を残せるように頑張ってきます。初心者も多いため、まだまだ練習が足りませんが、その練習不足解消のため、そしてさらなる技術向上のため7月30日～8月1日に2泊3日で合宿をおこないます。この夏合宿は4回目となり、庫富では2年連続です。生活館に引きこもり数え切れない程の虫たちに囲まれて寝食をともにし、心一つに美しい音楽を作り上げていきたいと思っています。夏休み明けには吹奏楽祭や高文連の大会も控えています。

この合宿をとおして苦しみ分かち合い、喜び分かち合い、人間として大きく成長して、またみなさんの前で一皮剥けた演奏ができるように…みなさんも楽しみにしててくださいね。



インターンシップが行われます

9月19、20日の両日、2年生全員を対象に、インターンシップを予定しております。今年は町内企業だけでなく、職種により、鶴川や静内でも職業体験をさせて頂くことになっております。

この取り組みは、生徒が将来をイメージし、高校卒業後の進路を決定するうえで、とても大切な活動となっております。

お引き受け頂いた企業の皆様、この場を借りてお礼申し上げます。



『昨年度の様子です』

体験入学が行われます

8月27日に、中学3年生を対象に体験入学を行います。富川高校のことをより知ってもらうためにさまざまな取り組みを準備しておりますので、多くの参加をお待ちしています。

先生方も勉強中！！

6月上旬、考查日の午後を利用して、2年後に大転換を迎える「教育・入試改革」に向けた1回目の教員研修会を行いました。

今後は今まで以上に調査書への記載内容が拡充されるということや、一般入試にも入学者本人が記載する部分がでてくるため、高校生活をどのように過ごし、学校外でもどのような取り組みをしたのかを具体的にしていく必要があることなどがわかりました。今後も研修を重ね、色々な意見を出し合い、研鑽を積んでいきたいと思っております。



←チームになって
知恵を出し合いました

外部の研修を受けて一
きた石川先生が講師
です

